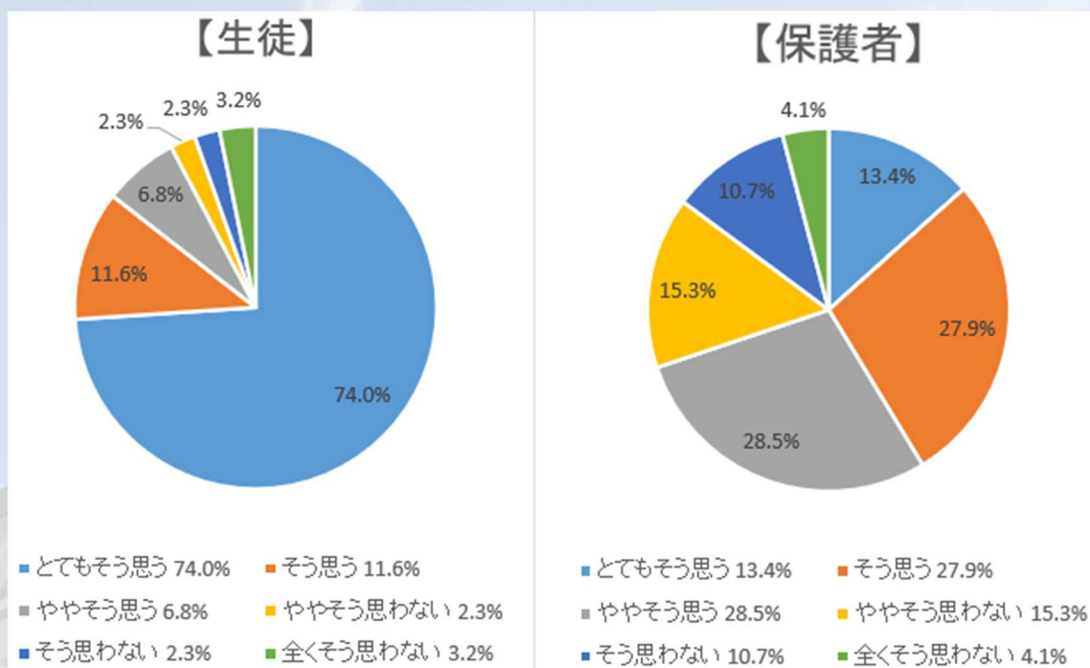


# 長良の日アンケート結果

保護者 683 名、生徒 311 名に回答いただきました。ありがとうございます。現在教員の回答も含め、次年度の「長良の日」の在り方について検討を重ねているところです。

## Ⅰ：結果の概要

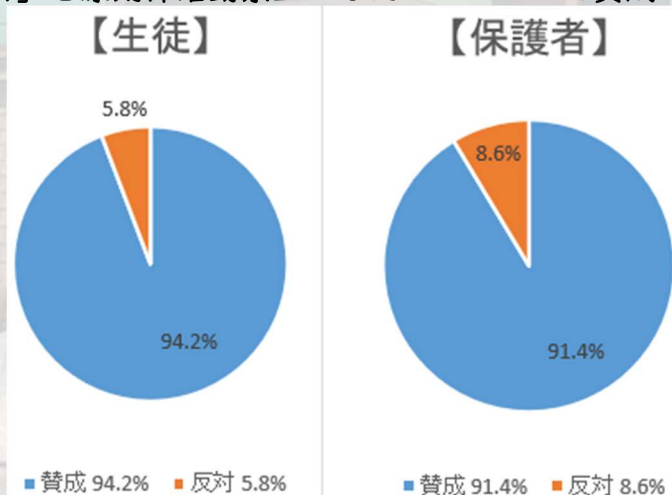
(1) 「長良の日」は「主体性を身につける」ために役に立つか。



◎生徒の90%超、保護者の約70%が肯定的にとらえています。

○生徒は「とてもそう思う」が多数を占めているのに対し、保護者は「ややそう思う」が多数を占めており、生徒と保護者に認識の違いが表れています。

(2) 「長良の日」を原則部活動禁止としたことについて賛成ですか？反対ですか？



◎生徒、保護者共に「賛成」が90%を超えており、肯定的にとらえられています。

### ☆「賛成」の理由

#### 【生徒】

- ・部活動以外の経験も積めるよい機会になると思うから。
- ・自分のしたいことが自由にできるし、そのような自分でやることを考えて過ごす日も必要だと思うから。

#### 【保護者】

- ・平日は部活動で帰宅が遅く、土日でも試合などで出かけることもあり、何も無い日があってもいいと思います。
- ・普段は部活動や塾で忙しいので、何も予定のない長良の日は何をして過ごそうか…と考えて計画することが本人にとって貴重な時間になったと思いました。

### ☆「反対」の理由

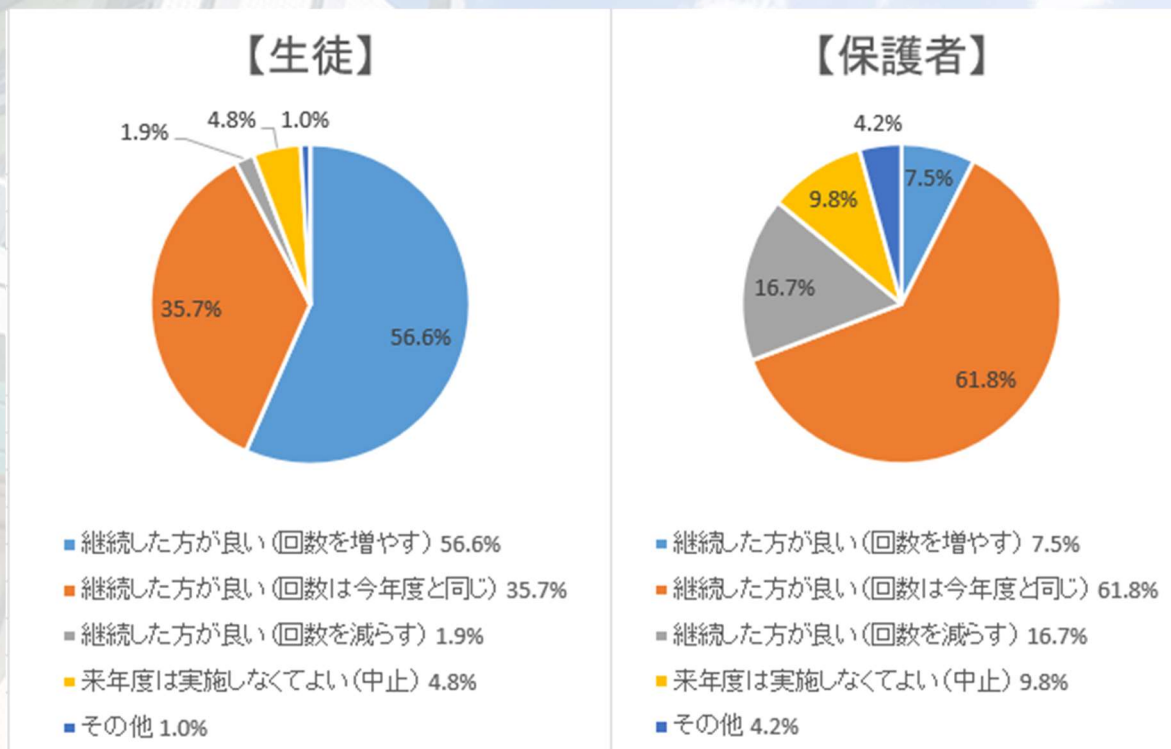
#### 【生徒】

- ・大会前などの場合に休みなのは勿体無いから。

#### 【保護者】

- ・学校側で禁止とするのではなく生徒に判断させてもいいのではないかと思います。

### (3) 来年度の「長良の日」について

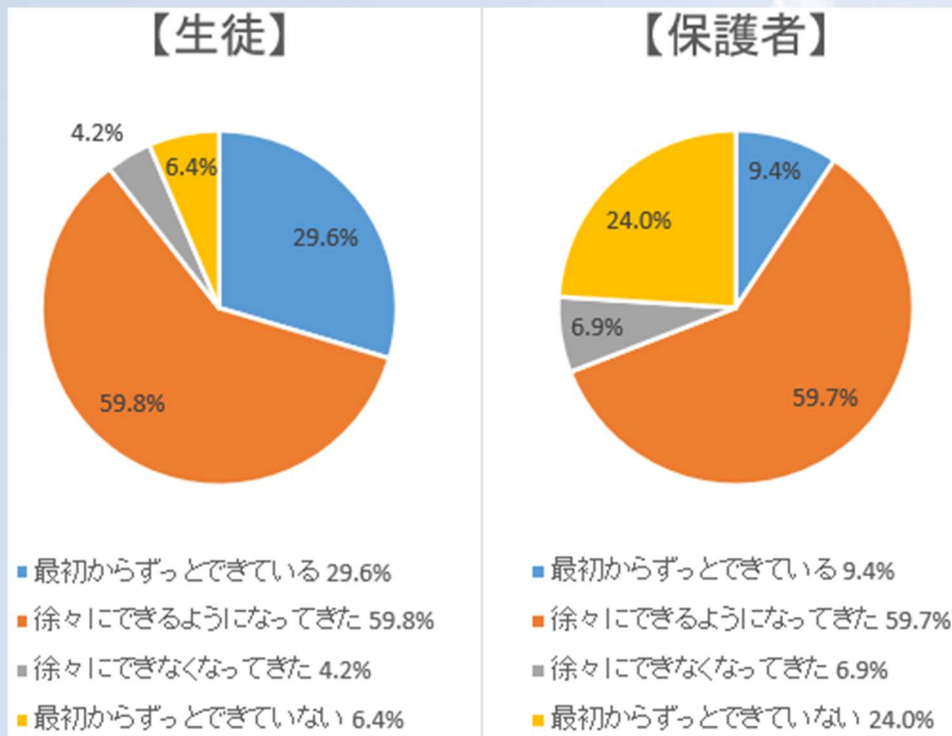


◎生徒の90%超、保護者の86%が次年度も長良の日の継続を望んでいます。

○生徒は「回数を増やす」が多数を占めているのに対し、保護者は「今年度と同じ」が多数を占めています。

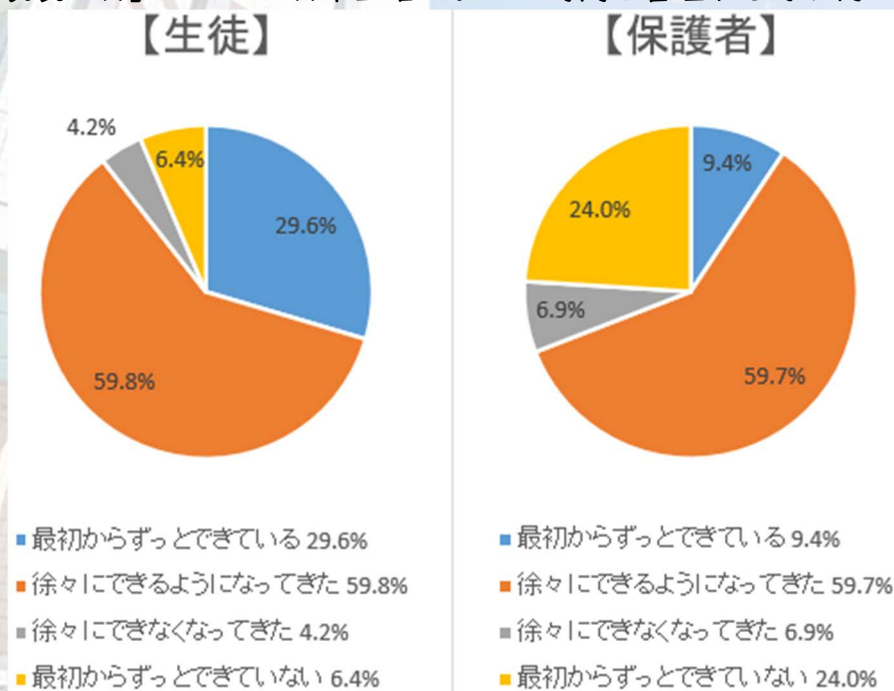
⇒次年度も今年度と同様に「長良の日」を5日実施の方向で予定します。

(3) 日常の生活において「事前の計画」「計画に基づく生活」「振り返り」ができて  
いるか。



◎生徒、保護者の約60%が「徐々にできるようになってきた」と、ポジティブな変化を感じており、「長良の日」の目的は一定数果たせていると考えられます。

(4) 「長良の日」によって日常生活において時間を管理する力が向上したか。



◎生徒の89.4%、保護者の69.1%が「できている（できるようになってきた）」と回答しています。

○「最初からずっとできている」の項目で齟齬があるが、生徒と保護者の求める「時間管理の能力」について齟齬があるために差が生じていると考えられます。

## (5)「長良の日」をどのように過ごしたか。

### 【生徒】

- ・友達とお出かけ（旅行など）
- ・平日だからこいつも混んでいる場所が空いている状態で行けたことがすごく強みだと思った。
- ・弾丸旅行。
- ・工場見学
- ・平日のため、出かけた時も祝日や休日に比べて人が少なくとても快適でした。また、高齢の方が多くいつもみる光景とは違って新鮮でした。普段忙しくて思うように娯楽に時間をさけなくて精神的にしんどくなってきたりしても、長良の日でリフレッシュするからとりあえずそこまで頑張ろうと思って頑張れたりもしました。
- ・母親と2人の時間ができました。久しぶりに出かけられて嬉しかったです。
- ・積読を消費できた

### 【保護者】

- ・高校最後に平日子どもと過ごす時間が増えて良かった。
- ・人気のミュージカルに平日だから行けた。今までなかなか行けなかったのが貴重な体験になった。
- ・部活動のメンバーとコートを借りてテニスをしました
- ・部活動がないと前もって分かっているので、家族旅行などの予定がたてやすい
- ・長良の日、連休日は父親と富山の山小屋に宿泊し登山に行くことが出来た。久しぶりに親子で出掛けることが出来、体力作りも出来て大変良い休日になった。
- ・平日休みの祖父母とランチ
- ・クラスで集まって遊べた事が良かったと思います。
- ・医療機関受診や美容院など、普段いけないところに行けて自分メンテができた

## 2：アンケートを受けて

生徒、保護者、教員ともに実施自体については肯定的に受け止めていただいている一方で、「スマホを触っているだけ」、「部活動や授業がないと何もしない」などのご意見もいただいております。

人生は選択の連続であり、その蓄積で自身の生き方が形作られます。高校時代の一番大きな選択は進路決定だと思いますが、それは「いかに主体的に人生を歩むか」という大きな命題の中の一つの選択でもあります。学力向上、競技力向上は豊かな人生を歩むために必要な力ではありますが、それを育む土台は「自分自身を人生の主役としてセルフプロデュースする力」があって初めて力になると考えています。

「長良の日」がその力を育む一つの機会となるように、頂いたご意見を参考に改善していきたいと考えています。今年度から新たに始めた取組でもあります。教員のみならず、生徒、保護者の方からも協力を得て「長良の日」を大きく育てていきたいと考えておりますので、今後ともご協力をお願いいたします。